

グローバルな視点を持ち、新たな価値を創造する人材の育成

西条高校は、I期に引き続き、令和3年度から5年間、文部科学省が指定するSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に選ばれ、II期2年目です。SDGsの達成に向けて科学技術イノベーションを担う生徒の育成を目標に、生徒の多彩な進路実現を目指します。

Super Science Highschool (スーパーサイエンスハイスクール)って何？

◆文部科学省の指定を受けて、先進的な理数教育に取り組む高校

愛媛県では、松山南高校、宇和島東高校に次いで本校が3校目であり、東予地区では唯一の指定校です。

◆全校生徒が課題研究に取り組む

本校のSSH事業の特徴は、理系に限定せず、生徒全員が対象であることです。課題研究で得た知識や経験は、進路実現にも良い影響を与えています。SSH前には80名台であった国立大学合格者数は、R2年度以降100名を超えるようになり、京都大学に3年連続合格など難関大合格者も増加しました。(右表)

課題研究のレベルは年々上がっており、今年はチュニジアでの世界大会に出場し、銅メダルを獲得しました。

国立大学合格者数

	令和4年度	令和5年度
国立大学	75名	61名
公立大学	29名	42名
合計	104名	103名

難関大学 合格者数
京都(1) 北海道(1)
名古屋(1) 九州(1)
神戸(3) 薬学部(2)
医学部医学科(1)

◆本物に触れて体験する

1年生の「有法子」では、西条市の課題について市の職員をお招きして講演をいただいたり、一緒に考えて意見を出します。2、3年生の課題研究(マルチサイエンスI、II)では、大学、高専や研究機関と協働研究をしたり、企業に取材や助言をいただいたりしながら研究を深めていきます。また、多様な研修を実施し、外部の機関と積極的に連携し、本物に触れる機会を年間通じて提供していきます。

SSH 事業活動紹介

◆1年生 「有法子」・プレ課題研究



ゆーふぁーず
有法子とは？

方法はある。知恵をだして成せばなる(何事にも積極的に意欲を出せ)

十河信二氏

(本校卒業生、新幹線の生みの親)

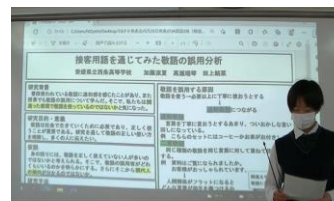


(産経新聞社撮影)

◆2年生 マルチサイエンスI



◆3年生 マルチサイエンスII



◆国内外での研修活動



○SSH事業の様子は学校ホームページや公式インスタグラムで報告していきます！
○現在「SAIJOBASE」で発表ポスター展示中